

			EZ-WIN総合評価シート			21.10.16 東京11R 府中牝馬S(G2) 3歳上OP 芝1800m 15:45																	
間隔	神の見解	予想印	枠番	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	レシビ	総合評価点数
11			1	1	美)フィリアプーラ	牝5	54	16					5,9	5,13	3,10	3	25	2	武藤雅	菊沢隆			17
5	▲	▲	1	2	栗)スマートリアン	牝4	54	8	B	×			6,8	6,6	7,1	33	129	14	三浦皇	石橋守	枠		53
11			2	3	栗)ローザノワール	牝5	54	18			C	D+	1,8	1,13	1,7	5	75	2	国分恭	西園正		TC	12
9	○	△	2	4	栗)アンドラステ	牝5	54	7	B			C	9,8	3,3	7,5	21	120	14	岩田望	中内田	R		49
11	△		3	5	栗)シゲルピンクダイヤ	牝5	54	9	A		C+	C	4,8	5,10	6,3	28	121	15	和田竜	渡辺薫	R		38
6	△		3	6	栗)リアアメリカ	牝4	54	13		注			4,12	17,3	11,3	19	88	15	丸山元	中内田	TR	短縮	53
9	△	△	4	7	美)シャドウディーヴァ	牝5	54	5			▲	C+	7,10	5,2	15,2	21	120	14	福永祐	斎藤誠			46
31		★	4	8	美)サトノダムゼル	牝5	54	10	C	注			5,9	4,9	4,4	19	88	15	石橋脩	堀宣行			38
17			5	9	美)レッドベルディエス	牝5	54	17		注		D	15,8	18,3	5,3	13	144	6	横山和	鹿戸雄	R	短縮	54
7	◎	○	5	10	栗)ミスニューヨーク	牝4	54	4		注			5,1	5,3	11,15	34	90	41	M. デ	杉山晴			50
17	△	△	6	11	栗)アブレイズ	牝4	54	11	C		D	C	3,8	5,1	8,1	33	129	15	横山武	池江泰	R	短縮	61
17			6	12	美)サンクテュエール	牝4	54	14		注		D	2,14	3,10	11,13	13	144	6	杉原誠	藤沢和	R	短縮	25
11	△	△	7	13	美)マジックキャッスル	牝4	54	1	A	注	B		4,4	8,7	8,1	62	94	65	戸崎圭	國枝栄			68
5		×	7	14	美)マルターズディオサ	牝4	54	6	A				15,1	8,12	13,4	33	129	14	田辺裕	手塚貴	枠		43
11	△	◎	7	15	美)ドナアトラエンテ	牝5	54	3		注			2,12	6,3	3,11	42	99	41	C. ル	國枝栄	展		48
17		×	8	16	栗)アカイト	牝4	54	12	A	×	▲	C	17,1	9,2	6,2	33	129	15	横山典	中竹和			55
22	△	△	8	17	栗)デゼル	牝4	55	2	A	注		▲	11,3	8,2	11,1	62	94	62	川田将	友道康	R		75
40			8	18	栗)セラピア	牝5	54	15			★	B	2,15	6,10	6,11	5	75	4	内田博	藤岡健	WT		18

東京芝コースは、雨の影響がなければ高速上りが出る馬場。

前走上り1位だった馬は勝率33%、複勝率58%でした。

該当するのは、10番・14番・16番の3頭。
この3頭は馬券に入れておきたいですな。

一方、前残りも目立っており、
先行力がある「持続力血統を持つ馬」
つまり、米国型血統やダンチヒ系を持つ馬の
前残りに注目したいと思いまする。

「近3走以内に先行経験のある持続力血統持ち」

これに該当するのは・・・

3番ローザノワール
6番リアアメリカ
7番シャドウディーヴァ
9番レッドベルディエス
12番サンクチュエール
15番ドナアトラエンテ
18番セラピア

以上の7頭ですな。

この中で、東京芝1600m以上か
芝1800mで勝ち星の有る馬・・・

- ・6番リアアメリカ
- ・7番シャドウディーヴァ
- ・9番レッドベルディエス
- ・15番ドナアトラエンテ
- ・18番セラピア

本命は15番ドナアトラエンテ
これまでのキャリアは全て芝1800mで、
馬券圏外は、不良馬場の中山牝馬Sと、
洋芝のクイーンSの2戦のみ。

コースとしても、このレースとしても
ディープインパクト×ダンチヒ系の配合は優秀で、
本馬自身、当コースは複勝率100%でございます。

また、このコースではディープインパクト産駒は
「同距離ローテ」の期待値が非常に高く、
馬券の中心に据えるには最適な距離ローテ。

さらに牝系ファミリーも優秀で、
母は英国のG1馬。
全姉のドナウブルーは、当レースで2度の馬券絡み。
全姉のジェンティルドンナはG1を7勝した女傑。
従兄弟のロジャーバローズは一昨年 of ダービー馬。

家系的にも、軽い馬場、広いコース、
長い直線を好み、コース適性には血統の裏付けが十分。

勝ち味に遅い「詰めの甘さ」はありますが、
騎乗すれば連対率100%のルメール殿とのコンビが復活し、

マジックキャッスルが抜けた1人気になるような
安いメンツであれば、普通に勝ち負けに加わって参りましょう。

○10番ミスニューヨーク

先週の当コースはキングマンボ系祭りでした。

本馬は、このレース唯一のキングマンボ系種牡馬産駒。

母父は、非根幹距離マスターのマンハッタンカフェ。

本馬自身が非根幹距離以外で馬券になった事が無く

典型的なマンハッタンカフェ気質ですな。

重賞では足りていなかった本馬が、2走前に0秒3差4着と

ようやく力を付けてきた印象で、これは父キングズベスト譲りの

晩成型の完成期間近であることを予感させますな。

▲2番スマートリアン

キズナ産駒で母父がミスプロ系という米国指向の強い配合馬で

先行して速い上り時計にも対応できるタイプですな。

1800mの外回りコースで2勝クラスと3勝クラスを連勝しており

その後初めての直線が長い1800m戦になります。

3歳の春に、当コースのスイートピーSで、デゼルに負けておりますが

その時のデゼルは「ディープ産駒の同距離ローテ」で、

今回のデゼルは延長ローテでの参戦で、今回は逆転が可能と見ます。

★8番サトノダムセル

母父が独国のダービー血統アカテナンゴと言う事で、
直線が長い東京コースに向いております。

出来れば少し時計の掛かる馬場が理想ですが
1800mでしか馬券絡みが無い距離巧者であり、
また左回り巧者でもあります。

元々が人気になりやすい良血のディーブ産駒が
前走で内回りの中山1800m、しかも上りが40秒もかかる
特殊なまでの不良馬場で惨敗と、2走前の根幹距離重賞の敗戦で
今回は一気に安く買えそうなので、狙うならココでしょう。
得意条件での変わり身はディーブインパクト産駒のお家芸でもあります。